

令和3年度(令和4年度への繰越分) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績一覧

1. 交付対象事業および事業期間					2. 事業分類	3. 予算措置・執行状況		4. 成果・効果	5. 評価検証および今後の方針	その他
No.	事業名	事業概要 (目的と効果)	事業 始期	事業 終期	国経済対策との関係	事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実績(成果・効果)	評価検証および今後の方針	国庫補助 事業
1	地方創生テレワーク推進交付金	コロナ禍において地方移住への関心が高まっている機を捉え、移住交流・企業誘致の拠点施設を整備するとともに活用推進のための活動を展開する。	R3.8.20	R4.4.30	地域経済の活性化	61,019,862	11,404,272	企業誘致数:16社	佐渡市内の空き家や空きスペース等を活用しスタートアップ向けのインキュベーションセンターを整備するとともに、佐渡ビジネスコンテストを開催し、ITベンチャー企業を中心に16社の誘致が実現した。引き続きスタートアップ支援を強化し「起業成功率No.1の島」を目指していく。	○
2	お試しオフィス拠点整備事業	コロナ禍において地方移住への関心が高まっている機を捉え、シェアオフィスやコワーキングスペースを整備し、企業誘致を推進する。	R3.8.20	R4.4.30	地域経済の活性化	4,687,700	4,687,700	企業誘致数:4社	佐渡の玄関口でもある両津港の遊休スペースを活用し、コワーキングスペースやサテライトオフィスを整備した。7室あるサテライトオフィスには4社(4室)の首都圏に本社を置く企業が進出し、コワーキングスペースも島外企業を中心に利用が進んでいるが、佐渡の玄関口の賑わいを創出するための取組みを計画していく。	
3	住宅リフォーム事業	住宅改修工事費に対して補助を行うことで、外出自粛による巣ごもりとなる市民の生活とコロナ禍における地域経済の低迷を鑑み、建築業者への間接的な支援を実施	R3.3.30	R5.3.31	事業者への支援	67,446,398	67,446,398	住宅改修補助件数 416件 経済効果 9.5倍 経済波及効果 1,152,277千円	受付件数は予算を大幅に超える応募があり、コロナ禍における市内建設業の経済活性化の一役を担うとともに生活環境の向上が図れた。	
4	安全・安心まちづくり事業 (新型コロナ対策)	落ち込んでいる島内経済を建設業界からも経済V字回復に向けて支援する。比較的小規模工事のため、島内業者での対応が可能であることから感染症拡大防止にも配慮できるとともに、建設業界の雇用安定につなげる。	R4.3.16	R5.3.31	事業者への支援	79,934,360	79,934,360	・取組件数 計画:147件 実績135件 ・取組金額 計画80,000,000円 実績79,934,360円	集落からの要望を受け、地域環境整備を目的としてソーシャルディスタンスの取りやすい、道路等において感染症拡大防止対策を十分に考慮しながら環境整備を実施。また、新型コロナウイルス感染症拡大により落ち込んでいる地域経済の回復、雇用維持につながり、市民の暮らしを支えた。今後も引き続き、集落のニーズをしっかりと把握し、感染症拡大防止対策を講じつつも、市民の暮らしを守る事業を実施する。	

合計 213,088,320 163,472,730